



Cat® 950M Z

ホイールローダ

新しい950M Zホイールローダには、オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 適合のACERT™エンジンが搭載されています。このエンジンには、定評ある電子コンポーネント、燃料コンポーネント、エアコンポーネントおよび後処理コンポーネントが組み合わされて装備されています。定評のあるテクノロジーを体系的かつ戦略的に採用することにより、生産性、燃料効率、信頼性、耐用年数に対するお客様の高い期待にお応えします。システム統合を深めることで、車両の性能は維持したまま排出ガス削減、性能向上、燃費向上を実現し、シームレスな操作が可能になります。Mシリーズローダは、Kシリーズローダ比で10%、先行機のHシリーズ比で最大25%、燃料効率が向上しています。*オプションのコンフィギュレーションもご用意しています。**

高い信頼性、生産性、燃料効率

- ・ Kシリーズ比で10%以上燃料効率が向上
- ・ Hシリーズ比で最大25%燃料効率が向上

リンケージおよびワークツール

- ・ パフォーマンスシリーズのバケットおよび多彩なワークツール
- ・ クラス最高の視認性を誇るZバー
- ・ Fusion™ «ゼロオフセット»カブラ (オプション)

エンジンおよび後処理機能の進化

- ・ Cat® C7.1 ACERTエンジン
- ・ 日本2014年規制 (Tier 4 Final) 排出ガス基準に適合
- ・ 生産性の高いエコノミーモード

トランスミッションの進化

- ・ 5速パワーシフトトランスミッション
- ・ ロックアップクラッチトルクコンバータとロックツーロックシフトを搭載
- ・ スプリットフローオイルシステムとマルチグレードオイル採用

アクスルの進化

- ・ 走行中にも利用できるディスクタイプのフロントディファレンシャルロック (フロントおよびリアの完全自動制御オプション)
- ・ キャリパディスクパーキングブレーキ

次世代型油圧システム

- ・ 次世代型メインバルブ
- ・ デュアルアクチュムレータ装備の次世代型ライドコントロールシステム
- ・ 吐出量の向上した次世代型の作業装置ポンプ
- ・ フルフローおよび連続オフラインフィルタ
- ・ 油圧機能を同時使用可能なロードセンシング油圧システム
- ・ 第3および第4機能 (オプション)

容易な運転操作

クラス最高のオペレータ環境

- ・ 全周にわたり最適な視界を確保
- ・ ステアリングホイール (E-Hジョイスティックステアリングオプション)
- ・ コントローラー一体型のタッチスクリーン式付き多機能カラーディスプレイ
- ・ 階段状の乗降口
- ・ シート取付けで操作の容易な、電気-油圧式の作業装置コントロール
- ・ 自動空調制御
- ・ オペレータ騒音レベルの低減

先進のCat Connectテクノロジー

- ・ Product Link™などのLINK (リンク) テクノロジーにより、オンライン VisionLink®ソフトウェアを使用して車両のモニタや生産管理が可能
- ・ Cat Production Measurement (オプション) などのPAYLOAD (ペイロード) テクノロジーにより、ペイロードの測定と生産性の最適化が可能
- ・ リアビジョンカメラなどのDETECT (ディテクト) テクノロジーにより、作業員の安全を確保し、オペレータの生産性向上を実現

整備アクセス

- ・ 側面と後方にドアを備えた、角度調節可能な一体型フード
- ・ 油圧コンポーネントと電気コンポーネントを集中的に配置したサービスセンター
- ・ ウインドシールドのクリーニングプラットフォームと、結んで固定するハーネス

*燃料効率は、燃焼燃料量当たり運搬できる資材の重量で測定します。車両コンフィギュレーション、オペレータの操作技術、車両の用途、天候などの要因により、結果が変わります。

**オプションのコンフィギュレーションおよび車両は地域により異なります。詳細については、Caterpillarの担当者にお問い合わせください。



オフロード法2014年
基準適合

Cat® 950M Zホイールローダ

エンジン

エンジン型式	Cat C7.1 ACERT
最大総出力 (2,100 rpm時) – SAE J1995	187 kW
最大総出力 (2,100 rpm時) – ISO 14396	186 kW
最大総出力 (2,100 rpm時) – ISO 14396 (メートル単位)	253 hp
最大正味出力 (2,100 rpm時) – SAE J1349	171 kW
最大正味出力 (2,100 rpm時) – ISO 9249	171 kW
最大正味出力 (2,100 rpm時) – ISO 9249 (メートル単位)	232 hp
ピーク総トルク (1,300 rpm時) – SAE J1995	1,235 N·m
ピーク総トルク (1,300 rpm時) – ISO 14396	1,231 N·m
最大正味トルク (1,300 rpm時)	1,163 N·m
総行程容積	7.01 L

質量

運転質量	18,211 kg
------	-----------

・質量は、Bridgestone 23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ、流体類満タン、オペレータ乗車、標準装備のカウンタウエイト、Product Link、マニュアルディファレンシャルロック/オープンアクスル (フロント/リア)、パワートレーンガード、セカンダリステアリング、サウンドサプレッション、およびBOCE付き3.4 m³汎用バケットを装備した車両コンフィギュレーションの場合のものであります。

バケット容量

バケットラインアップ	2.5-9.2 m³
------------	------------

トランスミッション

前進1速	6.9 km/h
前進2速	12 km/h
前進3速	19.3 km/h
前進4速	25.7 km/h
前進5速	39.5 km/h
後進1速	6.9 km/h
後進2速	12 km/h
後進3速	25.7 km/h

・回転半径が787 mmの標準L3タイヤが装着された標準車両で、バケットが空のときの最高走行速度。

騒音

冷却ファン速度が最大値の場合:	
運転者音圧レベル (ISO 6396:2008)	70 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)	107 dB (A)
周囲音圧レベル (SAE J88:2013)	75 dB (A) *
*距離15 m、前進2速の場合	
冷却ファン速度が最大値の70%の場合:	
運転者音圧レベル (ISO 6396:2008)	69 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)	104 L _{WA} **

** EU指令 "2000/14/EC" ("2005/88/EC"による改定)。

運転仕様

静止転倒荷重 – 全40° 回転時 – タイヤたわみあり	10,926 kg
静止転倒荷重 – 全40° 回転時 – タイヤたわみなし	11,624 kg
掘削力	152 kN

・"質量"の項で定義した車両コンフィギュレーションの場合。
 ・ISO 143971:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

交換時の容量

燃料タンク	275 L
尿素水タンク	16 L
クーリングシステム	59 L
クランクケース	22 L
トランスミッション	43 L
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ – フロント	43 L
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ – リア	43 L
作動油タンク	125 L

油圧システム

作業装置ポンプタイプ	可変アキシャルピストン
作業装置システム: 最大ポンプ出力 (2,340 rpm)	322 L/min
作業装置システム: 最大動作圧力	27,900 kPa
油圧サイクルタイム – 合計	9.5秒

寸法

	標準リフト	ハイリフト
フード最上部までの高さ	2,697 mm	2,697 mm
エキゾーストパイプ最上部までの高さ	3,414 mm	3,414 mm
ROPS頂部までの高さ	3,445 mm	3,445 mm
最低地上高	368 mm	368 mm
リアアクスルの中心線からカウンタウエイトの端まで	1,905 mm	2,055 mm
リアアクスルの中心線からヒッチまで	1,675 mm	1,675 mm
ホイールベース	3,350 mm	3,350 mm
全長 (バケットなし)	6,938 mm	7,439 mm
ヒンジピン高さ (運搬時高さ)	663 mm	765 mm
ヒンジピン高さ (最大リフト時)	3,995 mm	4,490 mm
リフトアームクリアランス (最大リフト時)	3,410 mm	3,794 mm
ラックバック (最大リフト時)	60°	66°
ラックバック (運搬時高さ)	49°	54°
ラックバック (地上時) *	41°	45°
車両全幅 (積載時)	2,822 mm	2,822 mm
トレッド幅	2,140 mm	2,140 mm

・すべての寸法は、Bridgestone 23.5R25 VJT L3ラジアルタイヤ装着時の概算値です。

Cat製品、ディーラーのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラーにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM, それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械 (整地、運搬、積込、掘削用および解体用)」の運転には、登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ1741 (2016年02月)
(翻訳版: 2016年03月)
(日本)

